

おおい町 横断歩道橋長寿命化修繕計画
(丸山歩道橋)

令和7年7月

おおい町建設課

1. おおい町の概要

おおい町は、福井県南西部に位置し、平成 18 年 3 月 3 日に大飯町と名田庄村が合併し誕生した町になります。

西は大飯郡高浜町、京都府綾部市、南は南丹市、東は小浜市、滋賀県高島市に接しています。海岸部は、リアス式海岸を成し、大島半島には大飯原子力発電所があります。

主要な交通機関は、JR 小浜線、主要道路として、緊急輸送道路である国道 27 号、国道 162 号、主要地方道小浜綾部線（県道 1 号）があります。

また、高規格道路としては、舞鶴若狭自動車道が開通し、北陸自動車道へアクセスしています。おおい町では、過年度より橋梁の維持管理について、損傷が顕在化してから補修工事を実施する事後保全的修繕から、損傷が軽微なうちに計画的に対策を講じる予防的修繕への転換を図るための取り組みを行っています。



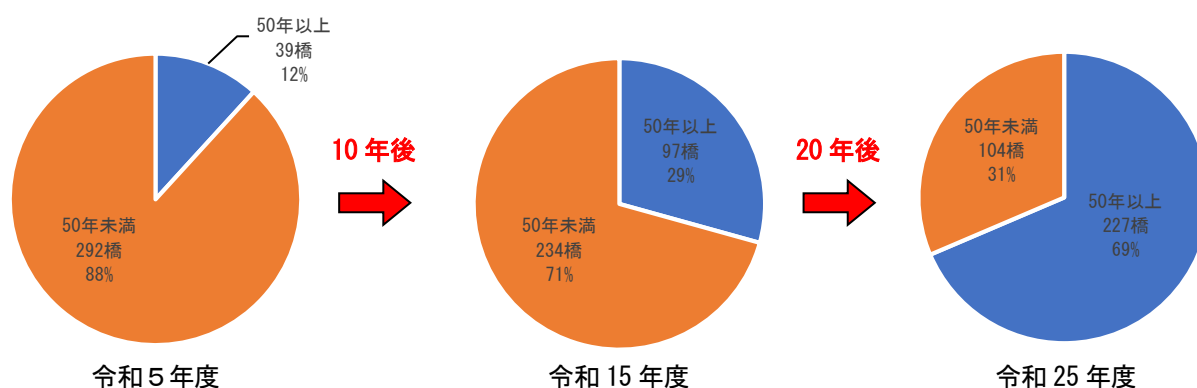
図－1 位置図

- ・面積 212 k m²
- ・人口 8,292 人（平成 31 年 1 月 1 日現在）
- ・緊急輸送道路
 - 第 1 次緊急輸送道路 → 国道 27 号、国道 162 号
 - 第 2 次緊急輸送道路 → 主要地方道小浜綾部線（県道 1 号）
- ・主な河川
 - 一級河川 → 無
 - 二級河川 → 南川、佐分利川、大津呂川

2. 道路施設(橋梁)の現状と課題

おおい町が管理する橋梁は、橋長 2m 以上で 331 橋あり、現在建設後 50 年を経過する高齢化は 12%(39 橋)にとどまっていますが、10 年後には 29%(97 橋)、20 年後には 69%(227 橋)となり、橋梁の高齢化が急速に進むことになります。

このような背景により、従来の事後保全的な維持管理では、今後橋梁の修繕・架替えに要する費用が増大することが予想され、これらの橋梁の計画的かつ効率的な維持管理が課題となっています。



図－2 今後の供用年数の推移

3. 横断歩道橋長寿命化修繕計画策定の目的

「おおい町公共施設等総合管理計画」に基づき、従来の事後保全的管理から予防保全的管理への転換を行い、道路ネットワークの安全性・信頼性を確保するとともに、定期点検で得られた健全性に関する基礎データを収集・把握し、予防的修繕などを計画的に行うことを目的とし計画を策定します。

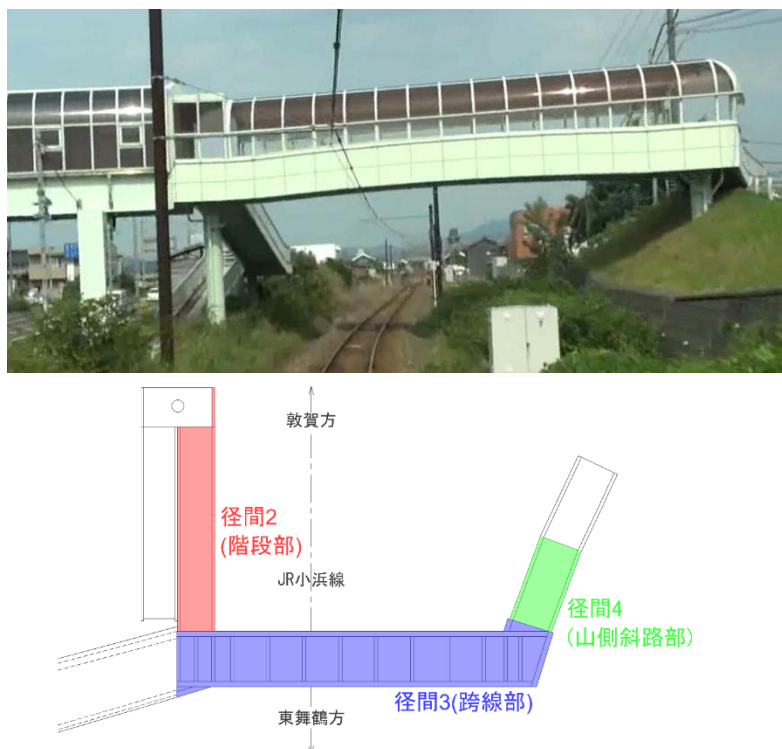
4. 対象横断歩道橋

対象横断歩道橋は、丸山歩道橋(おおい町本郷地係)とします。



図－3 横断歩道橋位置図

また、対象横断歩道橋における長寿命化修繕計画策定範囲は、令和3年度に実施された点検範囲及び修繕時の作業性を考慮し、以下の通りとします。



図－4 対象横断歩道橋における計画策定範囲

5. 計画期間

計画期間は、5年に1度実施する定期点検サイクルを踏まえ、点検間隔が明らかになるよう10年間(令和元年度～令和10年度)とします。なお、計画については定期点検等の結果を踏まえ、適宜見直して更新します。

横断歩道橋の定期点検は、「福井県橋梁点検マニュアル(案) 福井県土木部」に基づき実施します。横断歩道橋の健全性は、以下の4段階の判定区分により把握します。

表－1 判定区分

区分		状態
I	健全	横断歩道橋の機能に支障が生じていない状態。
II	予防保全段階	横断歩道橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
III	早期措置段階	横断歩道橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
IV	緊急措置段階	横断歩道橋の機能に支障が生じている、または生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

今後も定期点検を継続して実施することで、利用者の安全な通行を確保するとともに、点検により損傷等が明らかになった場合は、早期に対策を実施します。

6. 新技術の活用方針

跨線橋である丸山歩道橋は、JR 西日本が定期点検、修繕を行うため、新技術の活用について JR 西日本と十分協議し、定期点検、修繕等の対策案における比較検討を行い、効果が確認された場合には積極的に新技術を活用することで、対応の効率化や高度化を図っていきます。

令和 10 年度までに新技術を活用し、約 100 万円のコスト縮減を目指します。

7. 集約・撤去検討について

丸山歩道橋は、国道 27 号線を跨ぐ他の歩道橋と接続しており、近傍に同様の迂回施設も存在しますが、地元の意見を踏まえながら集約・撤去の検討を実施し、令和 10 年度までに維持管理費について約 100 万円の縮減を目指します。

8. 横断歩道橋の状態

令和 3 年度に行った定期点検の結果から、横断歩道橋の健全性は、以下の通りです。

表－2 横断歩道橋の健全性

施設名	健全性	点検年度	変状(腐食)
丸山歩道橋	Ⅱ	令和 3 年度	Ⅱ

定期点検の結果から、丸山歩道橋では予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい「健全性Ⅱ」の変状(腐食)が確認されています。

横断歩道橋修繕（更新）リスト

R7.7.1 現在

	道路橋名	路線名	架設年度 (西暦)	橋長 (m)	幅員 (m)	橋梁の種類	1巡目 点検実施 年度	1巡目点 検判定区 分	2巡目 点検実施 年度	2巡目点 検判定区 分	次回 点検実施 年度	対策内容	対策		全体事業費 (千円)	事業分類
													着手年度	完了年度		
1	丸山歩道橋	丸山線	不明	38.6	2.5	単純非合成鋼板桁x4	H28年度	Ⅱ	R3年度	Ⅱ	R8年度	塗替塗装	未定	未定	3,870	修繕
合計															3,870	